

平成30年度 わかくさ竜間リハビリテーション病院看護部教育計画表

平成30年5月7日更新

	到達目標		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レベルⅠ	1. 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する 1. 配属された領域に必要な疾患の病態生理、診断、治療、看護を理解し、自立した看護を提供できる 2. チームメンバーとしての役割を自覚し、責任が果たせる 3. 後輩指導ができる 4. 倫理的に配慮された看護実践ができる	研修		メンバーシップ 病棟目標を理解しチームの一員としての役割を理解する	医療・介護保険の概要 地域社会における自施設の役割	摂食嚥下評価について	NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助	NICD「生活行動回復看護技術」 ③離床バス運用とプログラム導入	急変時対応	人工呼吸器 ①NIPPV概要と管理			
		日時		5/25(金)15-16	6/8(金)15-16	7/6(金)15-16	8/9(木)15-16	9/7(金)15-16	10/5(金)15-16	11/2(金)15-16	12/7(金)15-16			
		講師												
レベルⅡa	1. 難しい状況であってもプライマリナーとして患者の看護過程が展開できる 2. チームメンバー的役割や責務を認識し遂行できる 3. プリセプターとして後輩育成のための教育方法を理解し、プリセプティの指導、育成ができる 4. 看護実践の中から研究課題を見つけ看護研究発表ができる	研修			意思決定プロセス・インフォームドコンセント同席の目的の理解と看護師の役割	NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助	JOBローテーション研修 「社団の施設概要、特徴、看護ケアを理解する」 「他施設を経験することで看護の視野を広げ、継続看護の必要性を理解する」 ※非常勤、昨年度参加者の属除く						
		日時			6/14(木)15-16	7/12(木)15-16	8/17(金)15-16	日程調整中						
		講師												
レベルⅡb	1. 難しい状況であってもプライマリナーとして患者の看護過程が展開できる 2. 先輩として後輩育成のためのかわりが持てる 3. 自己の課題を明確にし、学習活動が展開できる	研修			意思決定プロセス・インフォームドコンセント同席の目的の理解と看護師の役割	NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助	JOBローテーション研修 「社団の施設概要、特徴、看護ケアを理解する」 「他施設を経験することで看護の視野を広げ、継続看護の必要性を理解する」 ※非常勤、昨年度参加者の属除く						
		日時			6/28(木)14-15	7/12(木)15-16	8/17(金)15-16	日程調整中						
		講師												
レベルⅢ	1. その領域において専門性を深めている 2. その領域において質の高い看護活動が実践でき、他者にコンサルテーションを示すことができる 3. 看護チームにおいてのリーダーシップが発揮できる 4. 看護研究(事例研究)の必要性を理解し、主体的に取り組むことができる 5. 倫理的問題について解決に向けた行動ができる	研修			NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助	退院支援 地域包括ケアシステムの特徴と自施設の役割と社会資源へのアプローチ	看護理論 ①各理論について		看護理論 ②事例展開について				
		日時			6/15(金)15-16	7/30(月)15-16	8/31(金)15-16	9/27(木)14-15		11/30(金)15-16				
		講師												
レベルⅣ	1. キャリアの方向性を明確にできる 2. メンバーの能力を把握し、仕事の配分、指導ができる 3. 関連部署を巻き込み、問題解決に向けてのリーダーシップを発揮できる 4. 看護学生の実習指導ができる 5. 看護研究チームの中で推進的役割ができる	研修			NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助		退院支援 保健医療の動向 診療報酬について		キャリア開発				
		日時			6/11(月)15-16	7/9(月)15-16		9/10(月)15-16		11/12(月)15-16				
		講師												
レベルⅤ	1. 専門領域の知識、技術が追求できる 2. 他部門含め、人間関係の調整、コミュニケーションが図れ、所属を超えて、広範囲に活躍できる 3. 倫理的かつ実践的知識を統合した卓越した看護を実践できる 4. 自己学習や教育活動を積極的に行うことができる	研修			NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助		退院支援 保健医療の動向 診療報酬について						
		日時			6/11(月)15-16	7/9(月)15-16		9/10(月)15-16						
		講師												
管理Ⅰ	1. 課長代行としての役割が果たせる 2. 医療チームの中で調整的役割が出来る 3. 所属部署の目標達成に向けて推進的役割が果たせる 4. 倫理的感受性が高められるよう教育的役割が果たせる 5. 院内の教育計画へ参加し企画・運営が出来る	研修			NICD「生活行動回復看護技術」 ①看護技術の概要	NICD「生活行動回復看護技術」 ②NICDの技術構成と実践援助		ケアプロセス理解して実践 ①病院機能の向上、サービスの質保障	ケアプロセス理解して実践 ②事例を基にグループワーク	ケアプロセス理解して実践 ③事例を基にグループワーク	倫理的課題に対するアプローチ			
		日時		5/30(水)15-16	6/29(金)15-16	7/27(金)15-16		9/13(木)15-16	10/11(木)15-16	11/8(木)15-16	12/13(木)15-16			
		講師												
管理Ⅱ	1. 人材育成を目指したキャリア開発の支援が出来る 2. 質の高い看護が提供できるよう、継続して取り組むことが出来る 3. 病院・看護部の方針に添って自部署の計画を実行し経営に参画できる 4. 看護の定着を重視し働きやすく、活性化された職場を造ることが出来る	研修			NICD「生活行動回復看護技術」 病棟での導入拡大に向けた取り組みについて	ケアプロセス理解して実践 ①病院機能の向上、サービスの質保障	ケアプロセス理解して実践 ②事例を基にグループワーク	ケアプロセス理解して実践 ③事例を基にグループワーク		倫理的課題に対するアプローチ				
		日時		5/21(月)14-15	6/26(火)14-15	7/26(木)14-15	8/28(火)14-15		10/25(木)14-15					
		講師												

